

エコアクション21

環境経営レポート

R2年度分
(2020年10月1日～2021年9月30日)



認証・登録番号0003617

 **株式会社 協和**
KYOWA CO., LTD.

目 次

1. 組織の概要	．．．．． 3～7
2. 環境経営方針	．．．．． 8
3. 取り組み体制と状況および担当者	．．．．． 9
4. 環境経営目標と実績	．．．．． 10・11
5. 環境経営活動計画の取組結果とその評価、 次年度の取組内容	．．．．． 12
6. 代表者による経営における課題とチャンスの取りまとめ	．．．．． 13
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに 違反、訴訟等の有無	．．．．． 14
8. 代表者による全体評価と見直しの評価	．．．．． 14

1. 組織の概要等

1) 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

事業所名：株式会社 協和

代表者名：代表取締役 清水 義久

(2) 所在地

本社・工場：東京都足立区千住緑町1-16-7

事務所：東京都足立区千住緑町1-18-14

* 認 証 工場：足立区 第 100 号

* 登録範囲 産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬、
並びに産業廃棄物の中間処理

(3) 環境管理責任者氏名・担当者連絡先

環境管理責任者 石井 薫
連絡先 TEL : 03-5244-2959
 FAX : 03-5244-2962

(4) 法人設立年月日 昭和34年10月6日

(5) 資本金 5千万円

(6) 売上高 165百万円（令和2年度）

(7) 組織図



(8) 事業活動の概要

本社及び工場 管理 営業
 古紙回収・産業廃棄物収集運搬
 産業廃棄物中間処理

2) 許可登録の内容

(1) 一般廃棄物収集運搬業

許可番号	第127号	許可年月日	令和3年2月1日
許可有効期限	令和5年1月31日	事業区分	収集・運搬
廃棄物の種類	普通ごみ・廃家電		

(2) 産業廃棄物収集運搬業

	許可番号	許可年月日	許可有効期限	事業区分
東京都	第13-10-029729号	令和3年6月1日	令和8年5月31日	収集運搬 (保管・積み替えを含む)
埼玉県	第01101029729号	令和3年6月25日	令和8年6月24日	
神奈川県	第01403029729号	平成29年4月11日	令和4年3月31日	
千葉県	第01200029729号	平成29年7月14日	令和4年7月2日	
茨城県	第00801029729号	平成26年8月19日	令和6年8月16日	
山梨県	第01900029729号	平成26年6月14日	令和6年6月13日	

廃棄物の種類 燃え殻・汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類 紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず ガラス、コンクリート・陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん (石綿含有産業廃棄物を含む) (水銀使用製品産業廃棄物を含む)

(3) 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証

	許可番号	許可年月日	許可有効期限	事業区分
東京都	第13-50-029729号	平成29年9月30日	令和4年9月29日	収集運搬 (保管・積み替えを除く)
埼玉県	第01151029729号	令和1年7月25日	令和6年7月11日	
神奈川県	第01453029729号	令和1年6月18日	令和6年5月24日	
千葉県	第01250029729号	令和1年8月30日	令和6年8月9日	
茨城県	第00851029729号	令和1年8月29日	令和6年8月16日	
山梨県	第01950029729号	令和1年6月14日	令和6年6月13日	

廃棄物の種類 【1都5県共通】 廃油・廃酸・廃アルカリ・感染性産業廃棄物・廃石綿 【東京都・神奈川県・千葉県・山梨県は下記品目も可】 ・特定有害産業廃棄物（鋳さい・ばいじん・燃え殻・廃油・汚泥・廃酸・廃アルカリに限る）
--

(4) 東京都産業廃棄物処分業

許可番号	第1320029729号	許可年月日	令和2年12月22日
許可有効期限	令和7年12月21日	事業区分	中間処理

廃棄物の種類 廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず 金属くず・ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず・がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を含む。)

(5) 東京都廃棄物再生事業者登録

許可番号	第262号
------	-------

(6) エコアクション21 認証・登録

認証・登録番号	0003617	対象範囲	本社・工場/事務所
認証・登録日	2009年5月11日	有効期限	2023年5月10日

(7) プライバシーマーク 認証・登録

認証番号	第10870049(05)号	有効期限	2023年3月24日
------	----------------	------	------------

3) 事業の規模・施設等の状況

①従業員数 11名

②事業所敷地面積

事業所	事業所規模			積み替え保管施設	
	敷地面積	延床面積	面積	最大保管高さ	保管上限量
本社・工場	469.4㎡	261.9㎡	469.4㎡	2.0m	31.2㎡

③保有車両

・運搬車両の種類・台数

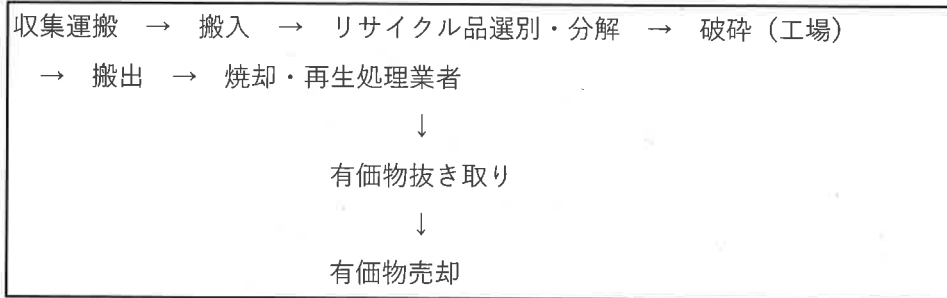
	車体の形状	車体番号	最大積載量 (kg)	備考
1	脱着装置付コンテナ専用車	足立100た4350	3,900	産業廃棄物
2	厨芥車	足立800は2406	4,250	産業廃棄物
3	ダンプ	足立100た1210	3,050	産業廃棄物
4	キャブオーバー	足立100た1209	2,000	産業廃棄物
5	冷蔵冷凍車	足立800そ14	2,000	産廃・家電
6	キャブオーバー	足立400ま3724	2,000	産廃・家電
7	厨芥車	足立800そ1600	2,000	一般廃棄物
8	キャブオーバー	足立400て8043	2,000	産廃・家電
9	フォークリフト	足立区わ10306		
10	フォークリフト	足立区わ10769		
11	フォークリフト	足立区わ10417		

④主要設備（中間処理）

施設種類	産業廃棄物の種類		処理能力
破砕機1台	廃プラスチック類、木くず、繊維くず、紙くず 金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず ゴムくず、がれき類		4.77 t /日
設備名称	動力用電力 [kw]	設置数量	備考
産業廃棄物破砕機	37.0	1	
蛍光灯クラッシャ	0.33	1	
コンベア	3.5	3	

⑤作業工程

・本社工場リサイクルための中間処理、手選別仕分け及び積み替え保管施設



4) 取扱実績（令和2年度）

	取扱量（t）	
	収集運搬	中間処理
一般廃棄物	85.5	
産業廃棄物		
廃プラスチック類	342.5	318.1
金属くず	339.8	339.8
古紙	127.3	127.3
ガラス・陶磁器類	54.9	54.9

2. 環境経営方針

基本理念

この美しい自然環境を守り、次世代に引き継ぐためには、森林資源の確保は必要不可欠です。資源循環型社会を進めているリサイクル業界において株式会社協和では、廃棄物の収集運搬及び処分業者として最終処分の削減に努めたその実績と経験をベースに、常に環境負荷の低減化を考えて行動します。

環境行動

1. エコアクション21環境経営システム構築に取り組み、その実施運営において、環境関連法令・条約等を厳守するとともに、地域・業界・顧客の環境保全に関する要求事項に配慮し、環境経営活動の継続的な改善を進めていきます。
2. 環境経営目標及び環境経営取組計画として下記を重点項目に設定し、必要に応じてその内容を見直し、環境経営方針に整合した環境行動を実施します。
 - 1) 電力、燃料等の使用量を削減し、二酸化炭素排出量軽減のため、省エネルギー化を推進する。
 - 2) 適正な上水使用を実践し、総排出量の削減を推進する。
 - 3) 廃棄物を徹底的に分別し、リサイクルを推進する。
3. 廃棄物リサイクル事業を通じ、資源循環型社会構築に貢献するため、エコアクション21環境経営の実施状況を内外に報告します。
4. 株式会社協和全職員にこの環境経営方針を周知します。

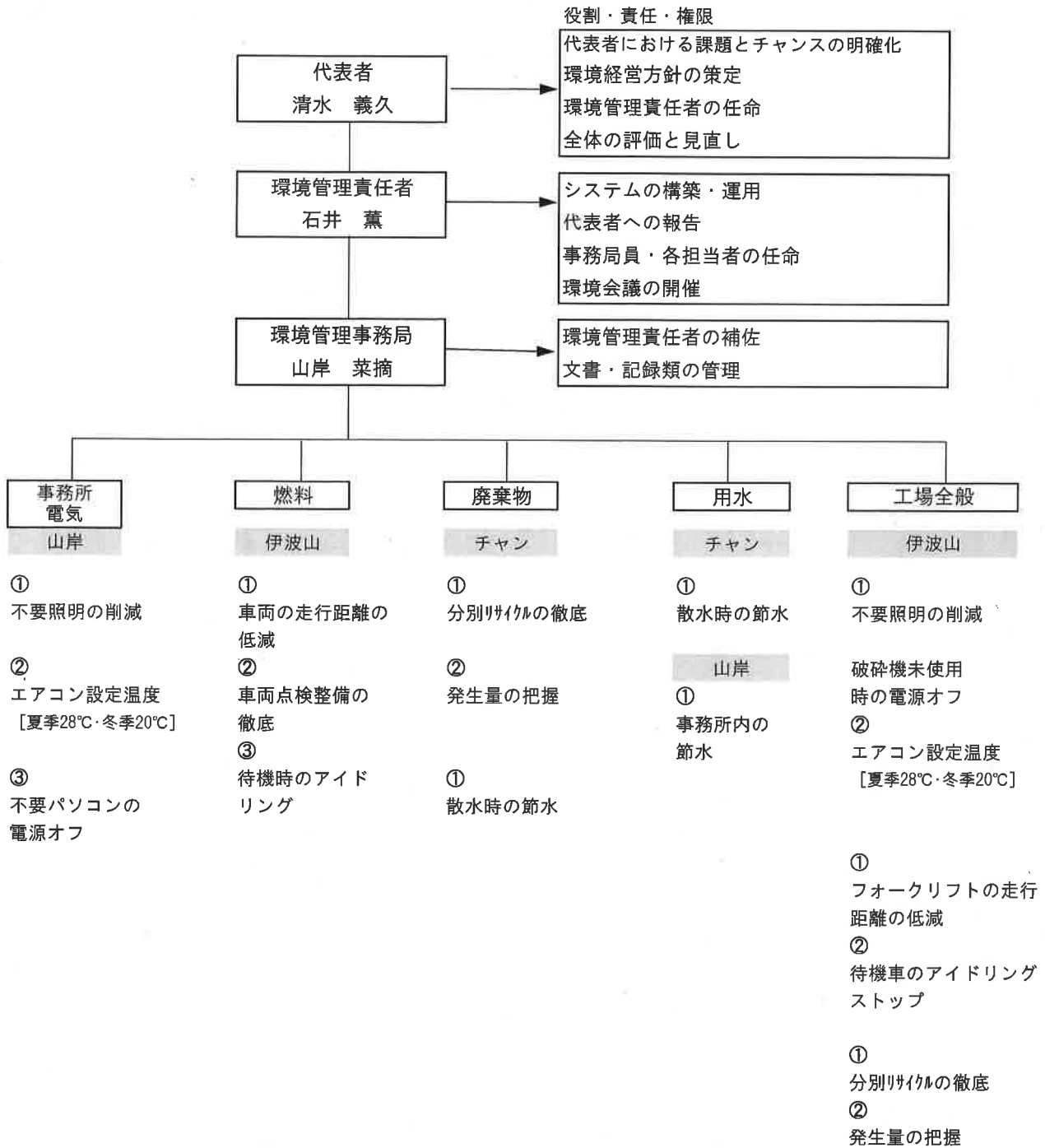
制定日：平成22年7月30日

改定日：令和元年10月1日

株式会社 協和
代表取締役 清水 義久

3. エコアクション21の取り組み体制

2020/10/10



4. 環境経営目標と実績

環境経営 目標	基準値	目標 (対基準年)			
	令和1年度 (2019.10~ 2020.9)	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
1 ・ C O 2 削 減	①電力使用量(kWh)	14,009kWh	13,869kWh	13,661kWh	13,729kWh
	電力消費量削減 kg- CO ²	6,178	6,116 1%削減	6,085 1.5%削減	6,054 2%削減
	②軽油使用量(L)	16,200L	16,038L	15,957L	15,876L
	軽油消費量削減 kg- CO ²	41,796	41,378 1%削減	41,169 1.5%削減	40,960 2%削減
	③ガソリン使用量(L)	3,566L	3,530L	3,513L	3,495L
	ガソリン消費量削減 kg- CO ²	8,273	8,190 1%削減	8,149 1.5%削減	8,108 2%削減
④都市ガス使用量(Nm ³)	594Nm ³	588.1Nm ³	585.1Nm ³	582.1Nm ³	
	都市ガス kg- CO ²	1324.6	1311.3 1%削減	1304.7 1.5%削減	1298.1 2%削減
CO2合計	57,572	56,995	56,708	56,420	
2. 廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)	2.4 t	2.37 t 1%削減	2.36 t 1.5%削減	2.35 t 2%削減	
3. 水道使用量削減	140m ³	138.6m ³ 1%削減	137.9m ³ 1.5%削減	137.2m ³ 2%削減	
4. 中間処理再資源化率向上	440.32 t	444.72 t 1%増	446.92 t 1.5%増	449.12 t 2%増	

環境経営 実績	基準値	目標 (対基準年)	実績	評価	
	令和1年度 (2019.10~2020.9)	令和2年度	2年度 (2020.10~2021.9)		
1 ・ C O 2 削 減	①電力消費量削減 kg- CO ²	14,009kWh 6,178	13,869kWh 6,116	14,734kWh 6,498	○
	②軽油消費量削減 kg- CO ²	16,200L 41,796	16,038L 41,378	14,927L 38,513	○
	③ガソリン消費量削減 kg- CO ²	3,566L 8,273	3,530L 8,190	3,727L 8,648	×
	④都市ガス kg- CO ²	594Nm ³ 1,324.6	588.1Nm ³ 1,311.3	458Nm ³ 1,021.0	○
	CO2合計	57,572	56,995	54,680	○
2. 廃棄物排出量削減(一般廃棄物)	2.4 t	2.37 t	1.80 t	○	
3. 水道使用量削減	140m ³	138.6m ³	165m ³	×	
4. 中間処理再資源化率向上	440.32 t	444.72 t	440.32 t	○	

○：目標達成 ×：目標未達

※二酸化炭素排出係数：2019年度 東京電力(株) 0.441kg- CO²/kwh

過去3年の実績

環境経営実績		29年度 (2017.10～ 2018.9)	30年度 (2018.10～ 2019.9)	1年度 (2019.10～ 2020.9)
1 C 2 削減	① 電力消費量 削減	14,359kWh 6,633 kg- CO ²	15,021kWh 6,834 kg- CO ²	14,009kWh 6,178 kg- CO ²
	② 軽油消費量 削減	15,990L 41,254 kg- CO ²	17,271L 44,559 kg- CO ²	16,200L 41,797 kg- CO ²
	③ ガソリン消費量 削減	2,909L 6,748 kg- CO ²	2,965L 6,878 kg- CO ²	3,566L 8,275 kg- CO ²
	④ 都市ガス 削減	29Nm ³ 62 kg- CO ²	349Nm ³ 771.2 kg- CO ²	594Nm ³ 1,324 kg- CO ²
合 計		54,697 kg- CO ²	59,042.20 kg- CO ²	57,574 kg- CO ²
2. 廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)		3.00 t	2.94 t	2.90 t
3. 水道使用量削減		121m ³	127m ³	140m ³
4. 中間処理再生資源化率向上		271.0 t	332 t	440.32 t

5. 主要な環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
(2020年10月～2021年 9月)

	取組み項目	評価	次年度の取組内容
1)Co2削減			
①電力消費量削減	設備動力用電力消費量の効率化	○	破砕機の稼動効率を考慮した運転を実施する。
	不要照明の消灯	○	今後も継続実行。
	エアコンの温度管理	○	温度管理を徹底する。
②燃料消費量削減	収集計画の効率化	○	毎日もっと効率よく収集運搬をするように配車をする。
	車両の点検整備の徹底	○	運行管理表を毎日つける。
	エコドライブの徹底	○	定期的に教育を実施し燃費向上に向けエコドライブの徹底をする。
2)廃棄物排出量削減			
	廃棄物分別の徹底	○	継続廃棄物分別を徹底する。
	廃棄物量の計測実施	○	継続して実行する。
3)水道使用量削減			
	散水時の節水	○	高圧清浄機を使う。
	手洗い時の節水	○	継続して実行する。
4)中間処理再生資源化率向上			
	ゴミを分別し資源化できるようにする	○	収集後の分別をさらに徹底しリサイクル資源（金属原料・紙資源・プラスチック資源）を増やす。

○：良好、 △：不十分、 ×：未実施

6. 代表者による経営における課題とチャンスの取りまとめ

事業者名	株式会社 協和		
代表者名	清水 義久	日付	2020年10月20日
事業内容等	廃棄物の搬出収集運搬及び処分・リサイクル業務		
事業を取り巻く状況	同業者の増加による価格競争の恐れがある		
事業と環境とのかかわり	当社は廃棄物の処分業務を行っており環境に影響を与える事業なので、リサイクルには特に力を入れている		
経営方針	現在のリサイクル事業をより進歩させ、廃棄物を有価物及び代替エネルギーとして有効活用する		
	事業者の内部に起因するもの	事業者の外部に起因するもの	
経営における課題 (事業上の弱み、問題点等)	ドライバー及び作業員がなかなか採用できない	色々な廃棄物が発生し有害物質が含む物を目視では、判別が出来ない事が有る	
経営におけるチャンス (事業上の強み、有利な点等)	当社は長年廃棄物業務を行っているので関係業者とも信頼関係が築けているので情報を交換でき、他の業者より有利と思われる	長年の業務を行っているので、顧客からの信頼が厚い	

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの評価

従業員一人一人が環境保全に自覚し、「エコアクション21」を積極的に取り込んだ結果、環境経営目標達成が出来たと思います。令和3年度においても現状の環境経営方針で進めていくこととします。

- ・エコドライブの実施、走行距離の短縮化を図るなど、排出ガスの抑制、使用燃料の削減に努めます。
- ・電気LED照明に徐々に取り替えていきます。
- ・破碎機稼働率を考慮した運転を実施します。
- ・グリーン購入を積極的に進め環境に配慮した資材の調達を心掛けます。
- ・従業員への3R、環境関連法規など教育による意識の向上に努めます。

従業員がエコアクション21の意識を高め取り組み、顧客への情報提供（再資源化の提案、分別指導など）ができ、廃棄物再資源化の推進、廃棄物有価物化推進し循環型社会の形成に貢献していきたいと思えます。

2021年10月11日

代表取締役 清水 義久

個人情報保護方針【外部向】

株式会社協和は廃棄物収集運搬及び処分業者として、地球環境をかけがえのない未来に貢献する取組を優先し、最終処分の削減に努めます。

株式会社協和は、事業上取り扱うお客様・お取引先関係者からお預かりする個人情報をはじめ、さまざまな個人情報を積極的に活用し、個人情報の保護を図ることは、当社にとって最も重要な責務の一つと考えます。

当社では、個人情報保護方針を定め、個人情報の必要かつ適切な保護を行い、維持することに努めます。当社の役員、全ての従業員は、個人情報の取扱い及び管理に際し、本方針を遵守します。

1. 個人情報の収集・利用・提供

- 1) 当社は、事業で大量に取扱う個人情報及び雇用等において取扱う個人情報の特定された利用目的の範囲の中で個人情報の適切な取得・利用を行い、利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱い（目的外利用）を行わないこと及びそのための措置を講じます。
- 2) 個人情報は、利用目的の達成に必要な範囲内に限り利用します。利用目的を越えて利用する場合は、予めご本人の同意を得ます。
- 3) 個人情報を第3者に提供するに当たっては、予めご本人の同意を得るなど適切に実施します。

2. 法令の遵守

個人情報の取り扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守します。

3. 個人情報の適正管理と安全性の確保

適性かつ合理的な安全管理措置を実施し、個人情報の漏洩、滅失や棄損などのリスクの防止と是正に努めます。

4. 苦情及び相談

個人情報の取り扱いに関するご本人からの苦情、相談を「苦情・相談・お問い合わせ窓口」にて、適切かつ迅速に対応します。また、ご本人からの当該個人情報の開示、訂正、追加、削除、利用又は提供の拒否などのご要望に対しても、迅速かつ適切に対応します。

5. 個人情報保護体制の継続的改善

当社の個人情報保護体制について定期的に点検を実施します。また当社の業務内容、社会情勢、個人情報保護マネジメントシステムの進歩等の変化を把握すると共に、当社の個人情報保護体制が継続的に改善されるように見直しを行います。

この方針を全従業員に周知徹底する教育を行います。また、当社ホームページに公開します。

《個人情報問合せ窓口》

〒120-0044 東京都足立区千住緑町 1-16-7

株式会社協和 個人情報問合せ窓口

TEL: 03-5244-2959 (平日: 9:00~17:00) FAX: 03-5244-2962 (24時間受付)

Email: info@kyowa-3r.co.jp

個人情報保護管理者 坂本雅浩

株式会社 協和

代表取締役 清水義久

制定日: 2018年12月14日

最終改定日: 2018年12月14日